

現在の発生状況について

令和3年9月9日

全世界及び日本国内の発生状況

※厚生労働省公表数値

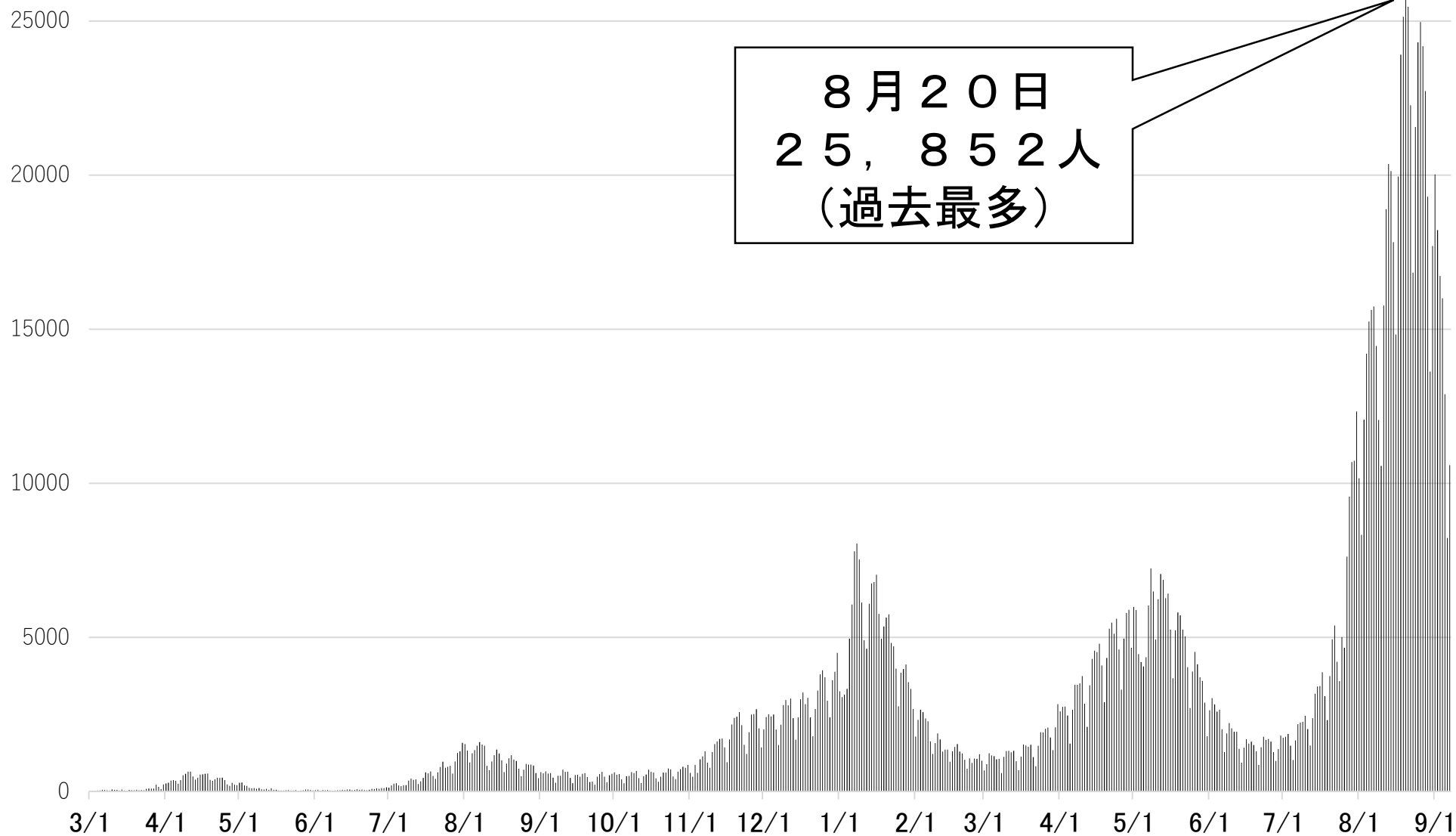
○全世界（9/8 15:00時点） 【日本を除く】

感染者数	死亡者数	※感染者の多い国 米国(40,280,001)、インド(33,058,843)、 ブラジル(20,914,237)、英国(7,089,051)
220,298,864	4,569,321	

○日本国内（9/8 0:00現在）

	PCR検査 実施人数	陽性者数	入院治療を 要する者	(重症者(内数))	退院又は 療養解除者 の数	死亡者数	確認中
①国内発生 (③除く)	21,769,362	1,587,013	165,207	(2,211)	1,400,726	16,429	6,255
②空港検疫	1,002,271	3,966	165	(0)	3,794	7	0
③チャーター機	829	15	0	(0)	15	0	0
計	22,772,462	1,590,994	165,372	(2,211)	1,404,535	16,436	6,255

全国の新規感染者の推移



本県の感染状況

○感染者数

5,355人（うち死亡87人）

○療養者数

療養者数	入院者数				宿泊療養者数等
	重症	中等症	軽症・無症状	計	
479人	5人	127人	115人	247人	232人

○市町別感染者数

下関市	1,271	宇部市	691	山口市	604	萩市	49
防府市	527	下松市	174	岩国市	616	光市	94
長門市	52	柳井市	125	美祢市	37	周南市	610
山陽小野田市	215	周防大島町	14	和木町	37	上関町	8
田布施町	41	平生町	26	阿武町	0	県外	164

○PCR等検査（R2.2.15～R3.9.5）

累計 166,210件（8/30～9/5実績 8,098件）

○モニタリングの状況

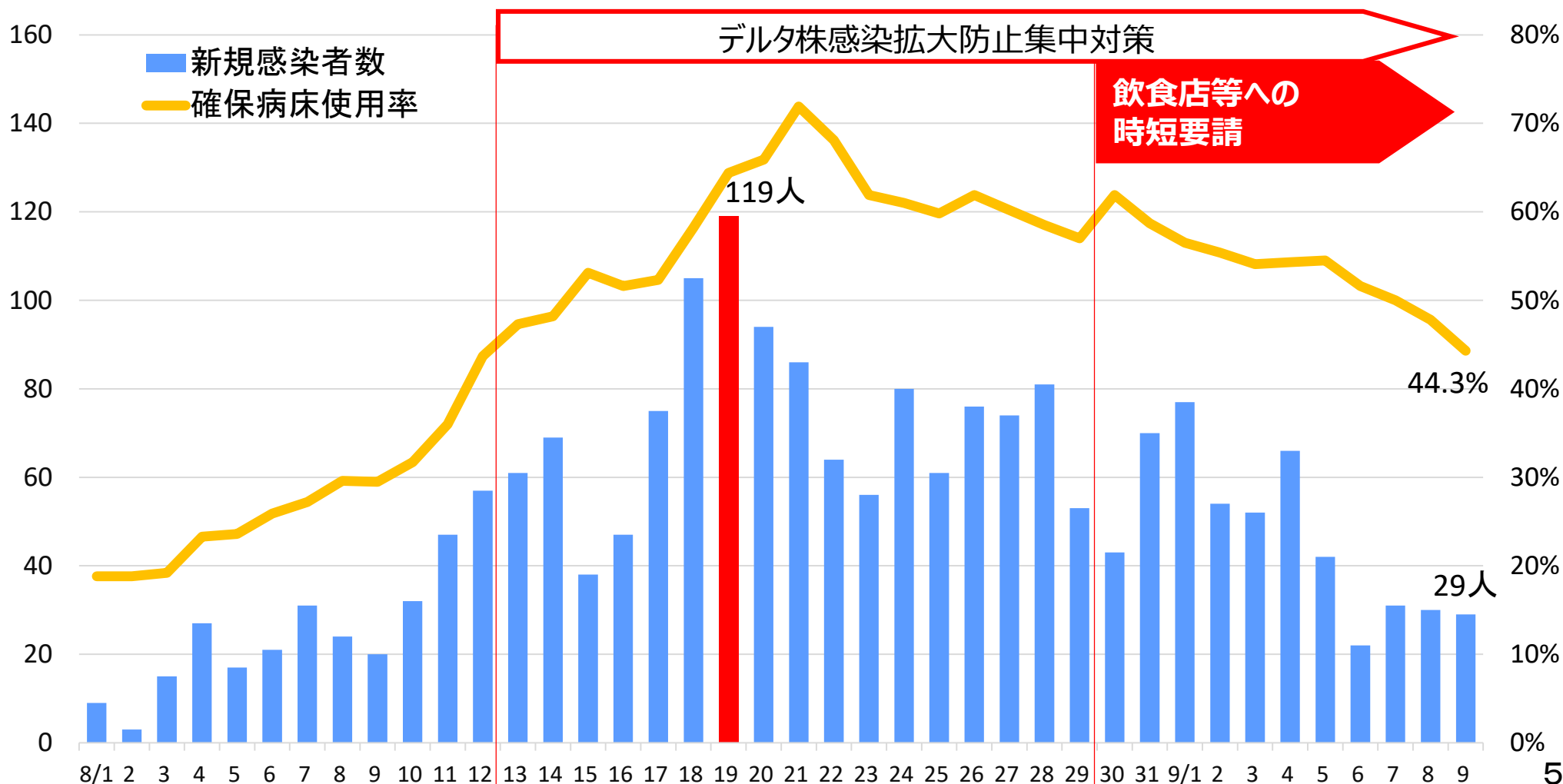
指 標		1 週間前 (9/3)	現状値 (9/9)	1 週間前 との比較	これまで の最大値	＜参考＞国が示す水準	
						ステージ Ⅲ	ステージ Ⅳ
①	確保病床使用率	54.1% (302床)	44.3% (247床)	↘ 9.8床° イト	75.0% (5/24)	20%以上 (112~278床)	50%以上 (279床以上)
	入院率	46.2%	51.6%	↗ 5.4床° イト	40.3%※ (8/27)	40%以下	25%以下
	重症病床使用率	2.1% (1床)	10.6% (5床)	↗ 8.5床° イト	21.3% (5/20, 21, 22)	20%以上 (10~23床)	50%以上 (24床以上)
②	療養者数 【人口10万人】	654人 【48.2人】	479人 【35.3人】	↘ 0.73倍	804人 (8/26)	272~406人 【20人以上】	407人以上 【30人以上】
③	直近 1 週間のPCR検査等 陽性率	4.6% (8/23~29)	4.9% (8/30~9/5)	↗ 0.3床° イト	8.5% (8/16~22)	5%以上	10%以上
④	直近 1 週間の新規 感染者数【人口10万人】	430人 【31.7人】	272人 【20.0人】	↘ 0.63倍	604人 (8/24)	204~339人 【15人以上】	340人以上 【25人以上】
⑤	感染経路不明な者の 割合	24.0% (8/21~27)	20.7% (8/28~9/3)	↘ 3.3床° イト	26.7% (7/26~8/2)	50%以上	50%以上

※入院率はこれまでの最小値

各指標は概ね低下傾向にあるものの、療養者数は、引き続きステージⅣ相当の
高い水準にあり、「ステージⅣ」の状況の判断を継続

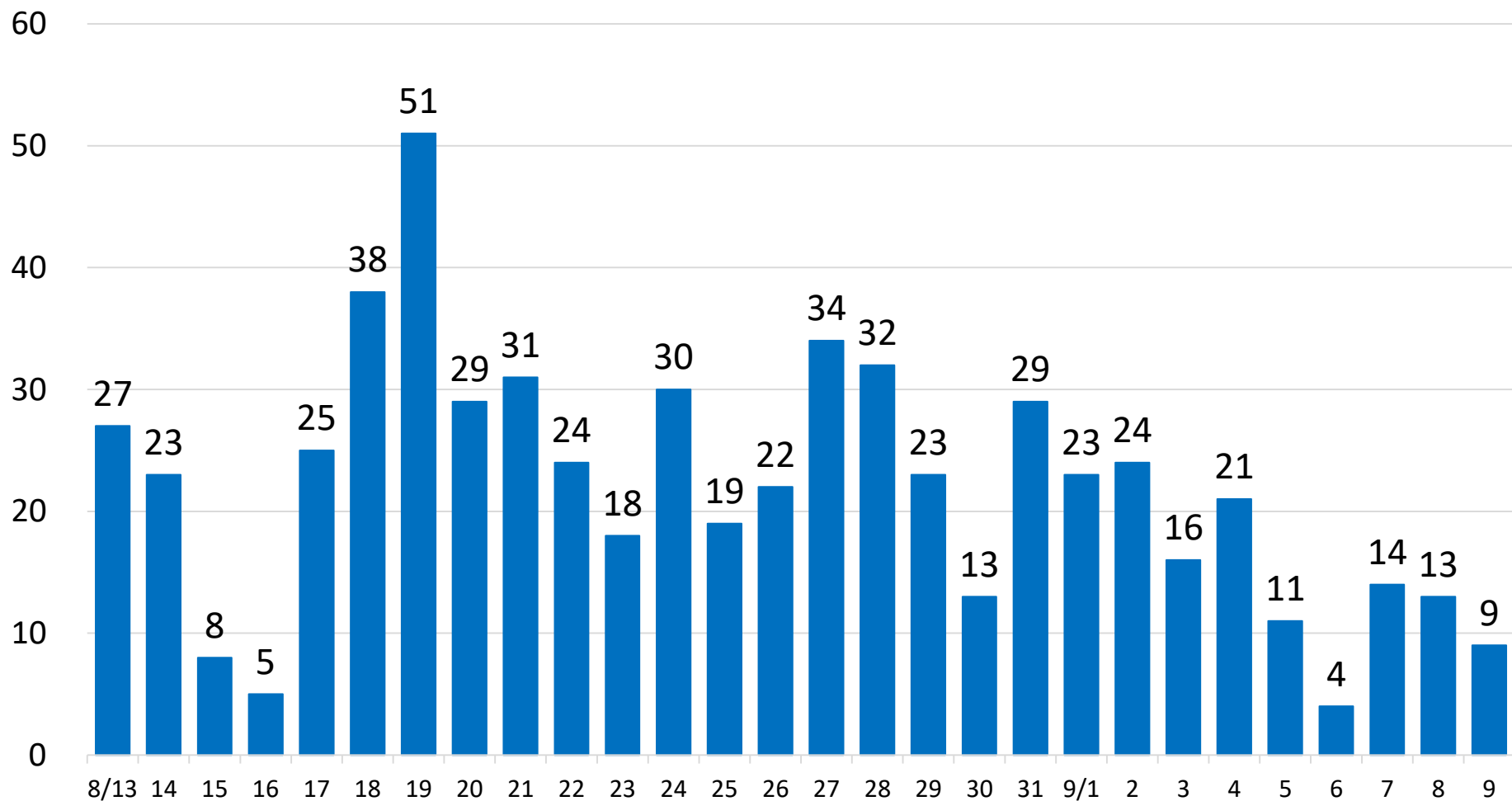
新規感染者数と確保病床使用率の推移

新規感染者数、確保病床使用率ともに、
お盆直後をピークに減少傾向



孤発事例の推移

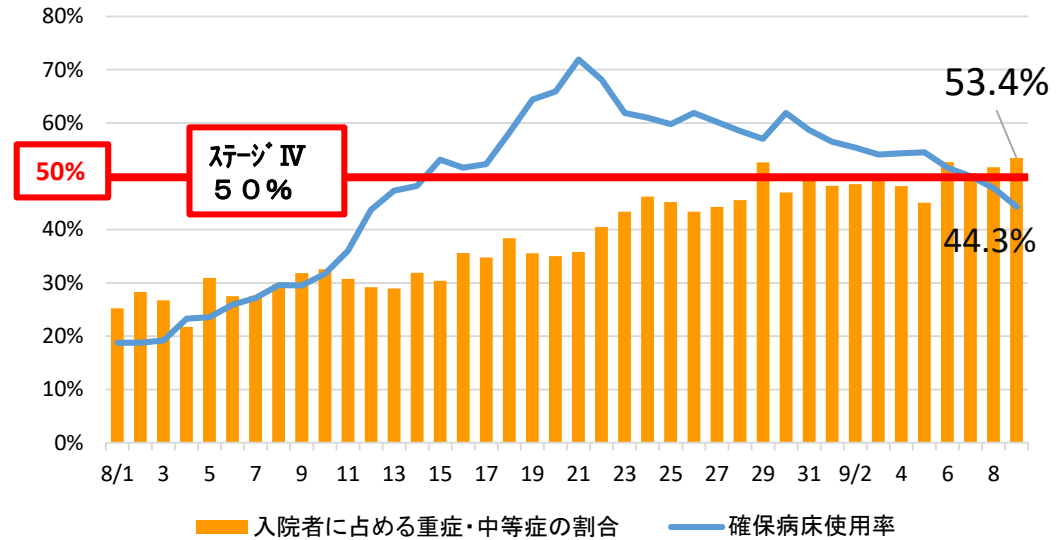
孤発事例は毎日、10人前後発生



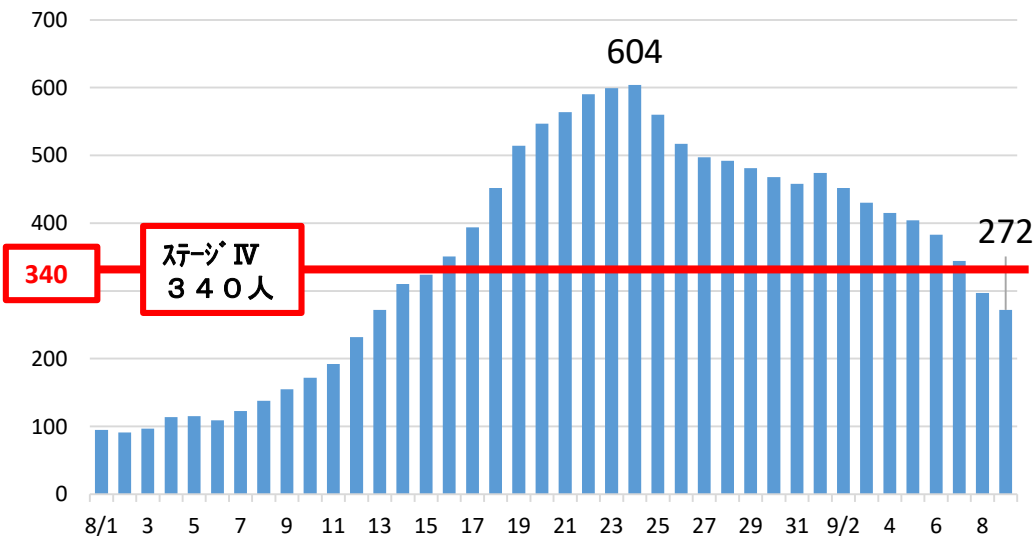
モニタリング指標の推移

- ①確保病床使用率、②直近1週間の新規感染者数は「ステージⅢ」相当
- ③療養者数は引き続き「ステージⅣ」相当

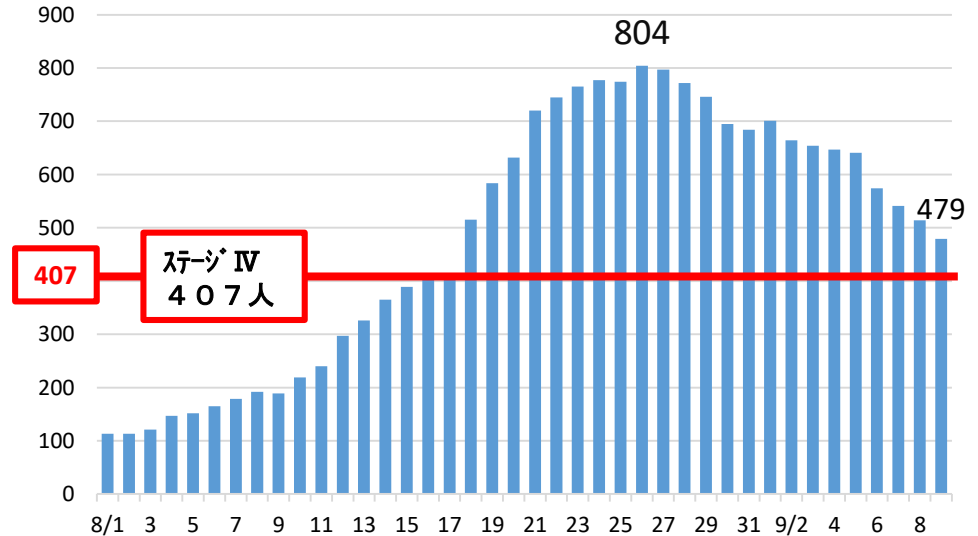
①確保病床使用率と入院患者に占める重症・中等症者の割合



②直近1週間の新規感染者数の推移

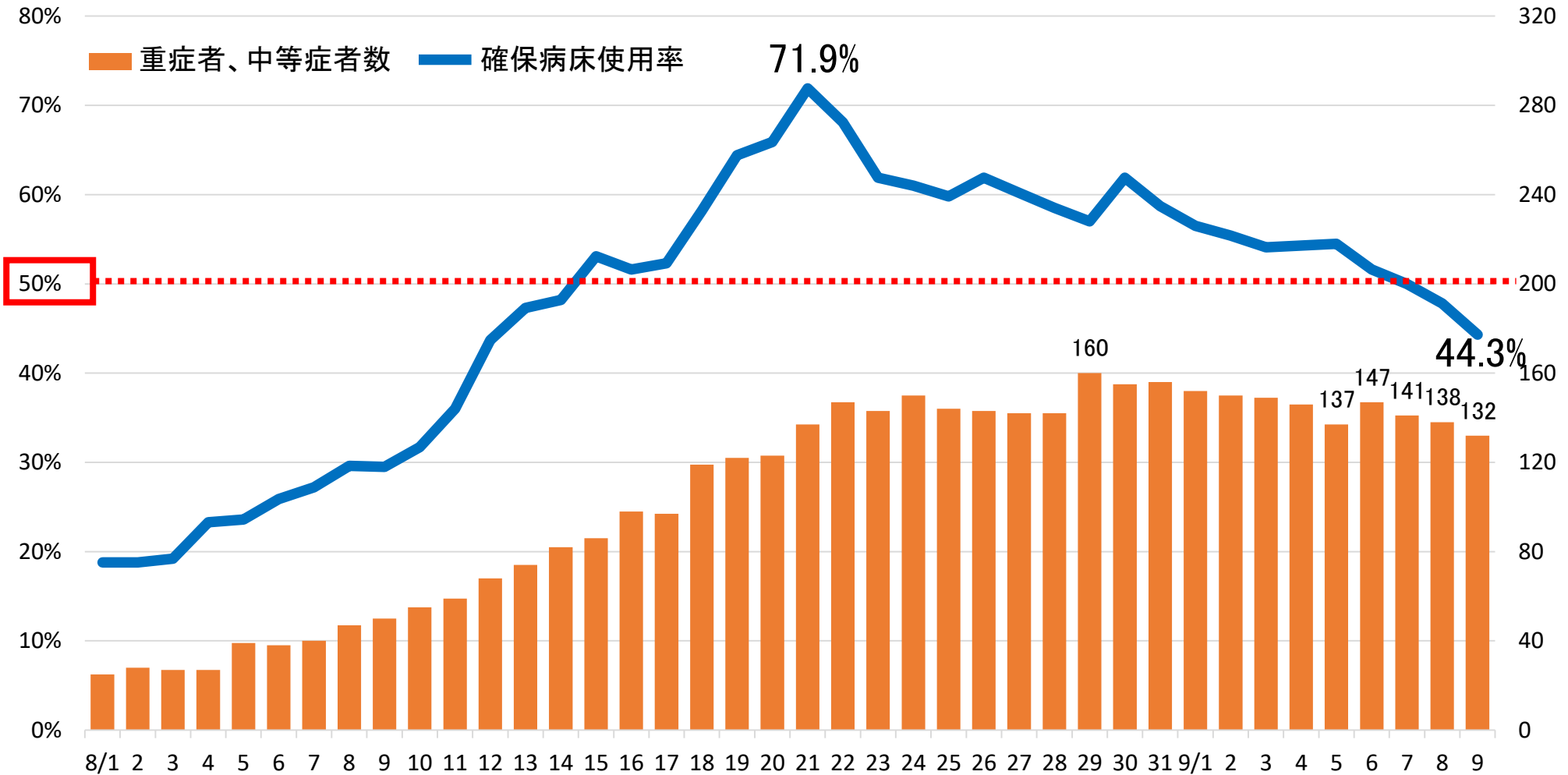


③療養者数の推移



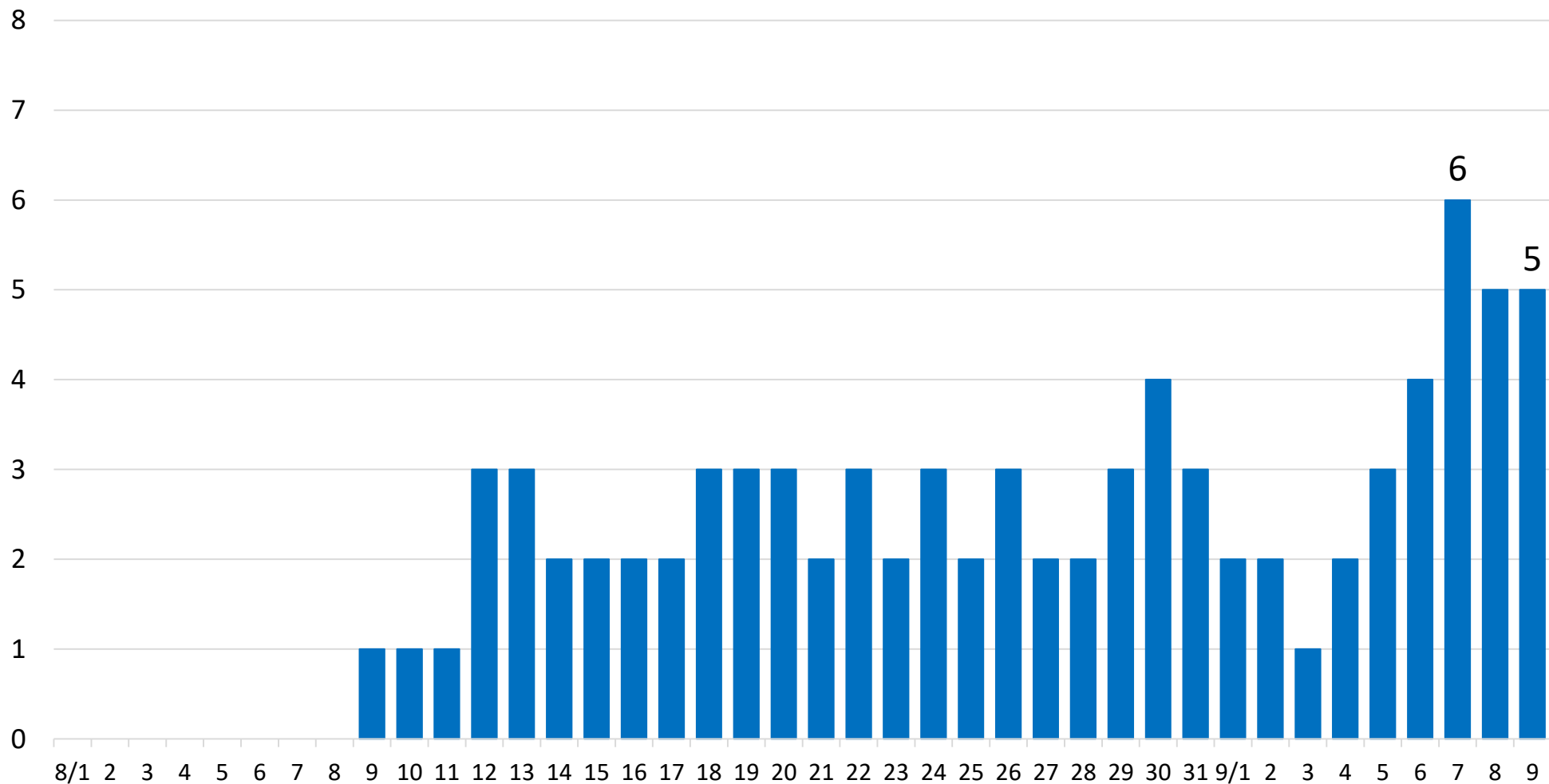
医療提供体制の状況

確保病床使用率は改善傾向にあるものの、
重症、中等症者数は約140人の状況が継続



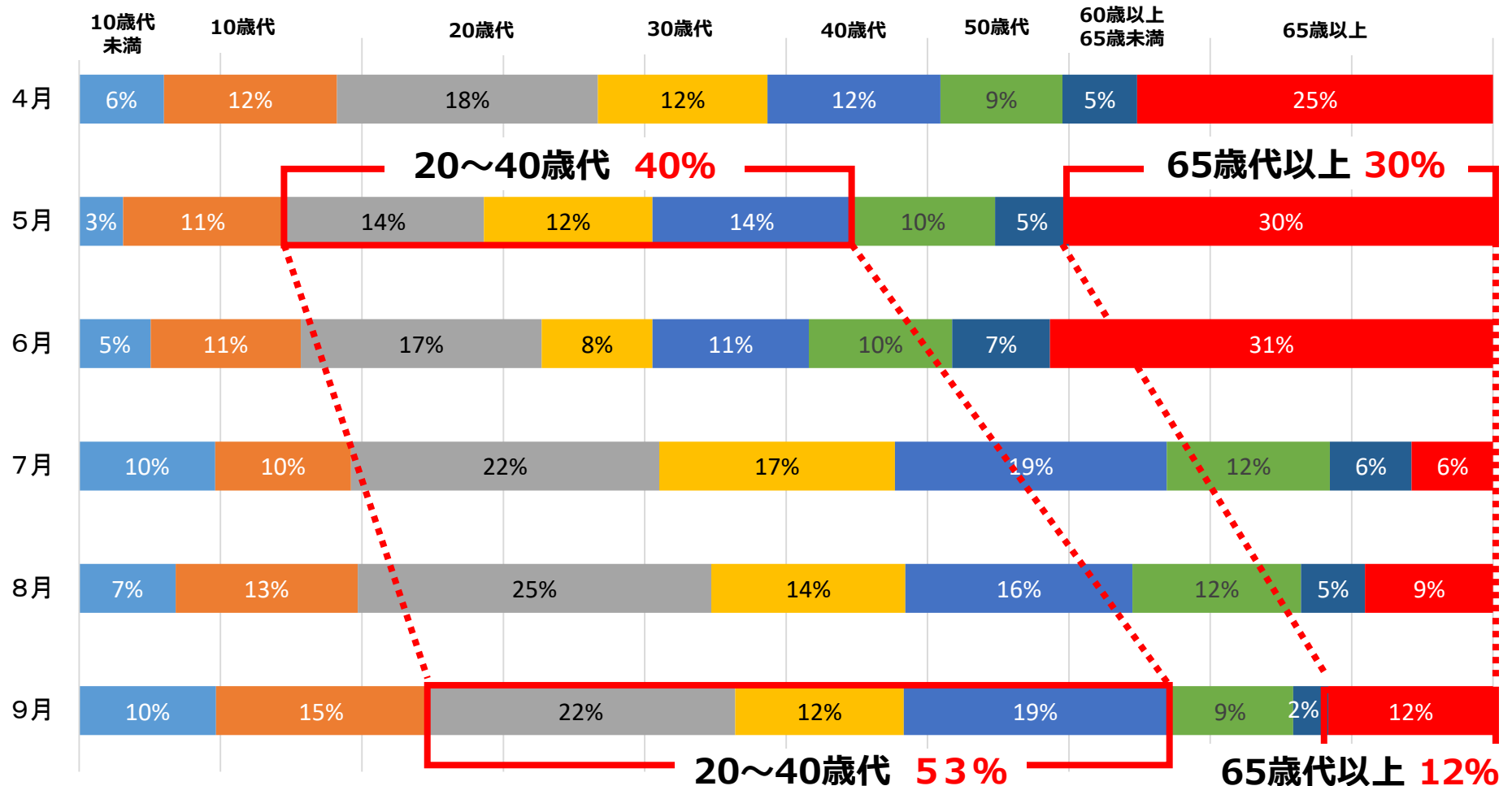
重症者数の推移

発生にタイムラグがある重症者数は増加



年代別感染者数の推移

5月に比べて 65歳以上は大幅に減少
20～40歳代は増加（特に20歳代）



市町別感染状況① <8/23~29の人口10万人あたりの新規感染者数>

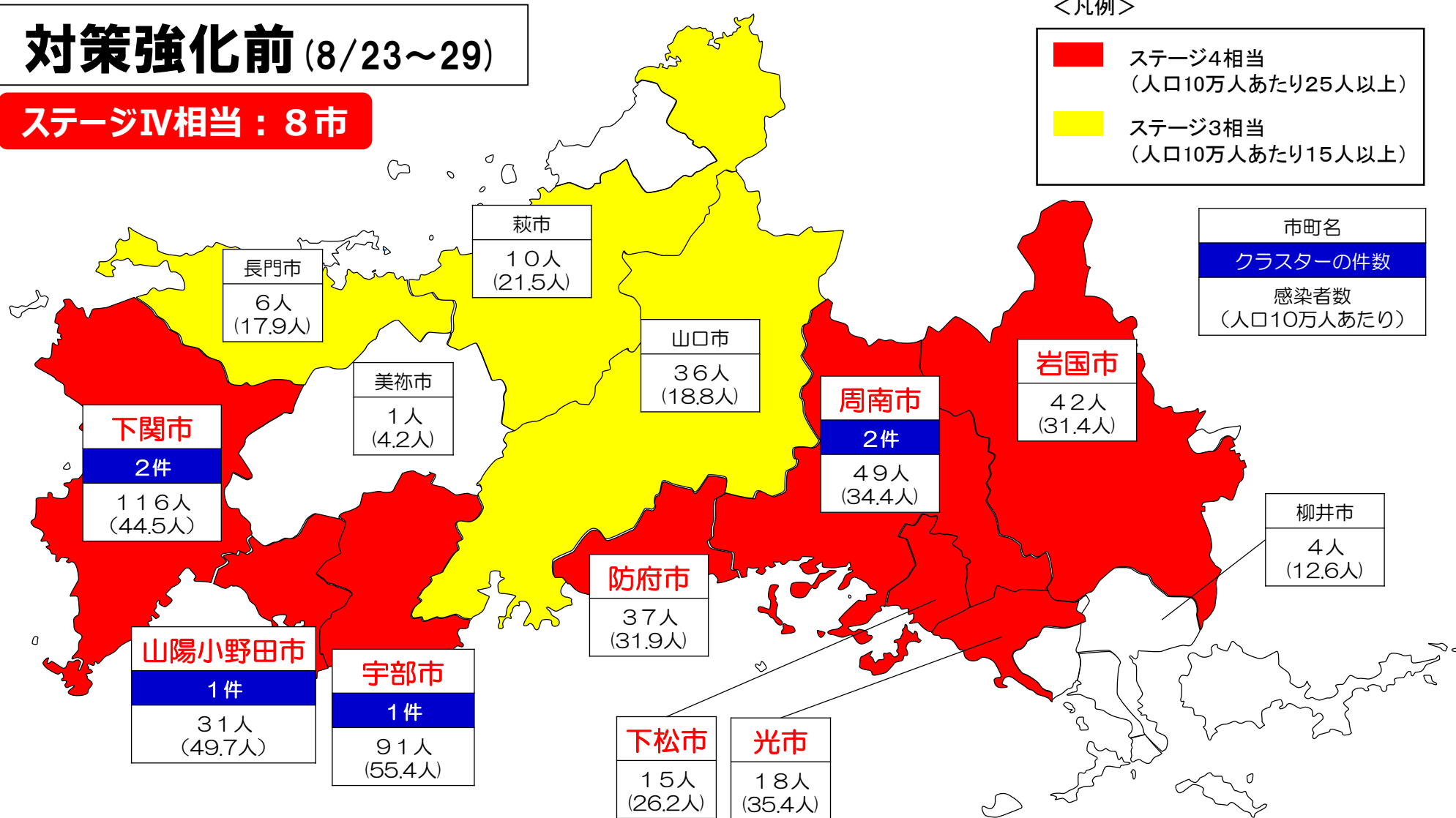
対策強化前 (8/23~29)

ステージⅣ相当：8市

<凡例>

■ ステージ4相当
(人口10万人あたり25人以上)

■ ステージ3相当
(人口10万人あたり15人以上)



※町については、人口規模が小さいため除く

市町別感染状況② <8/30~9/5の人口10万人あたりの新規感染者数>

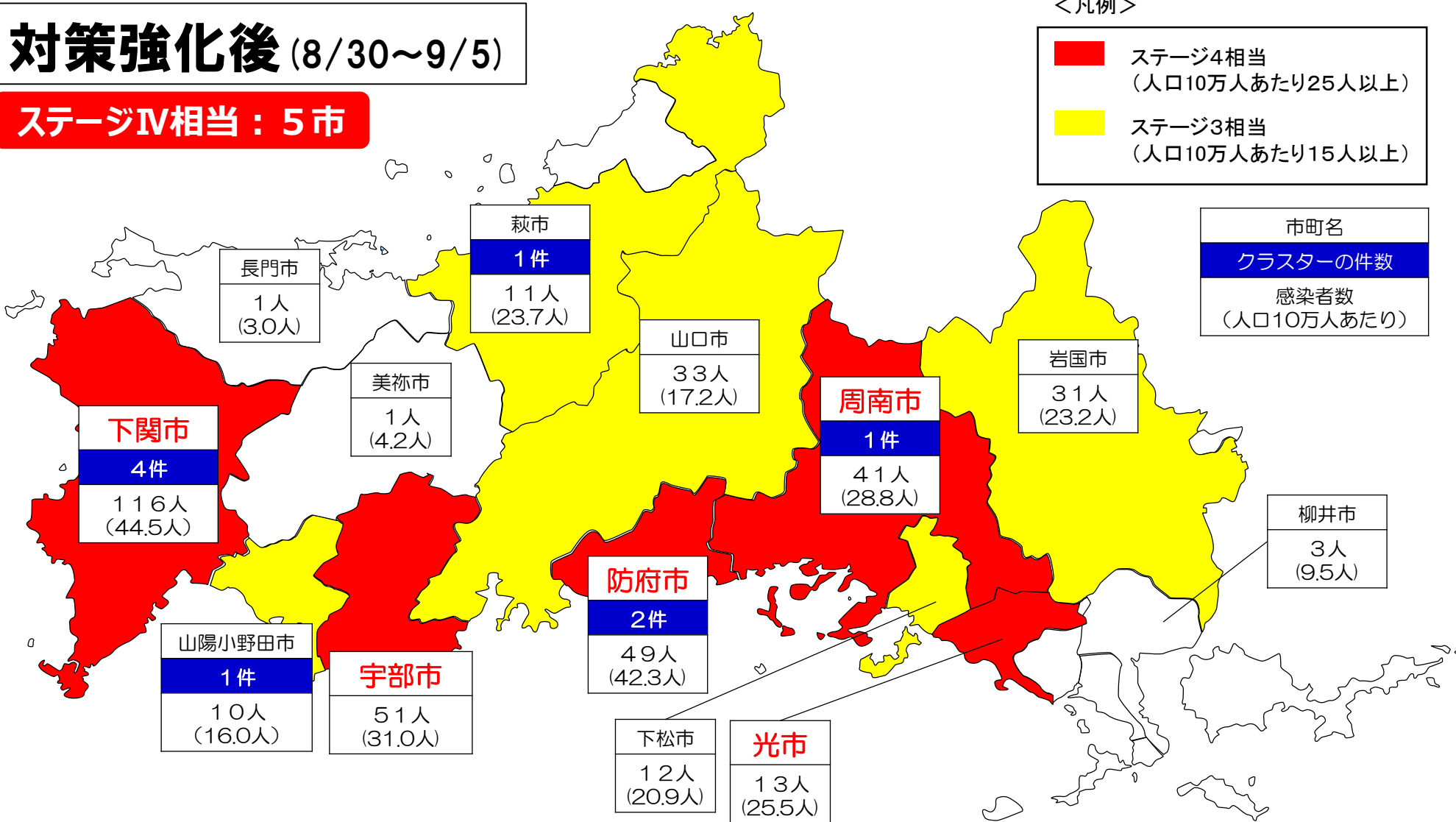
対策強化後 (8/30~9/5)

ステージⅣ相当：5市

<凡例>

■ ステージ4相当
(人口10万人あたり25人以上)

■ ステージ3相当
(人口10万人あたり15人以上)



※町については、人口規模が小さいため除く

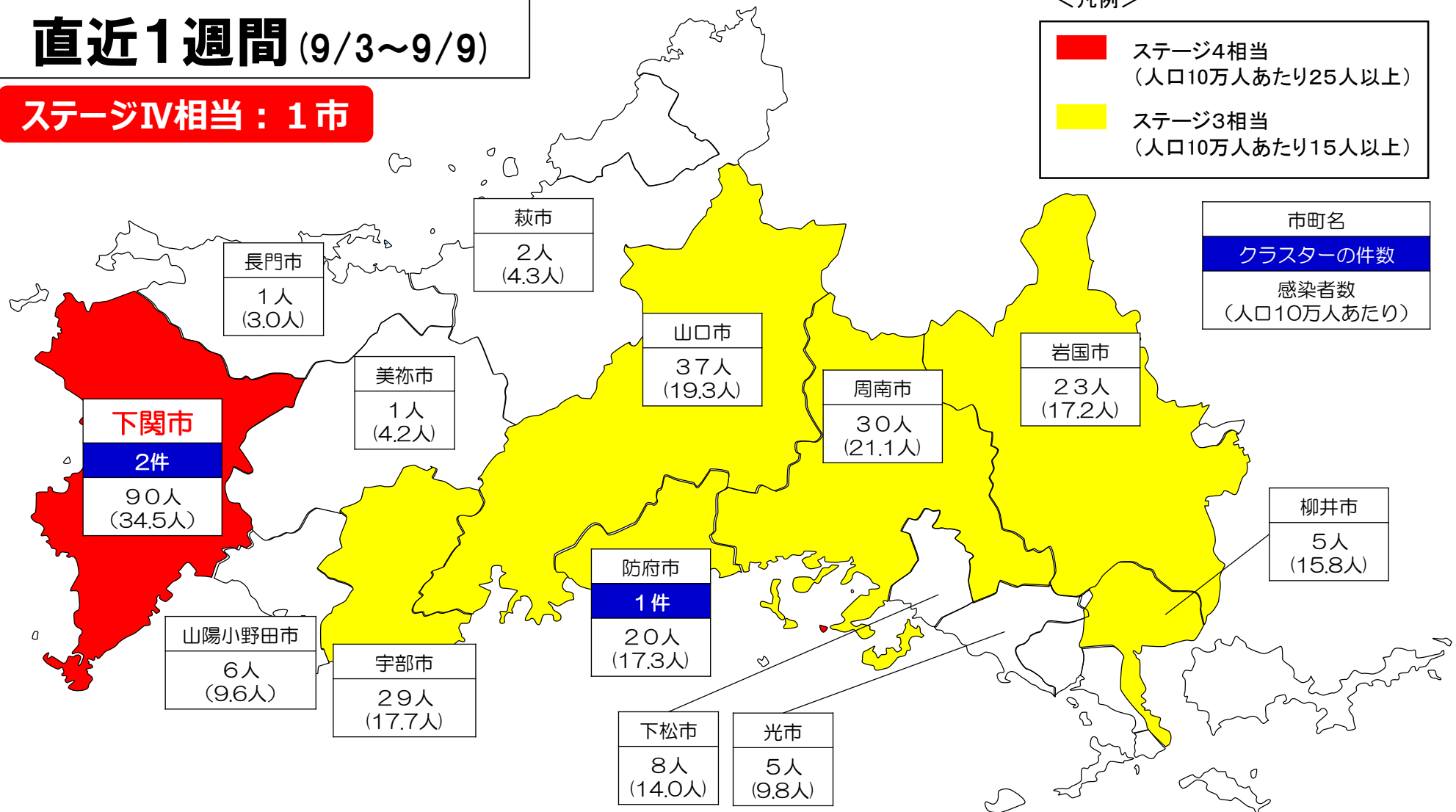
市町別感染状況③ <9/3~9の人口10万人あたりの新規感染者数>

直近1週間 (9/3~9/9)

ステージⅣ相当：1市

<凡例>

- ステージ4相当 (人口10万人あたり25人以上)
- ステージ3相当 (人口10万人あたり15人以上)

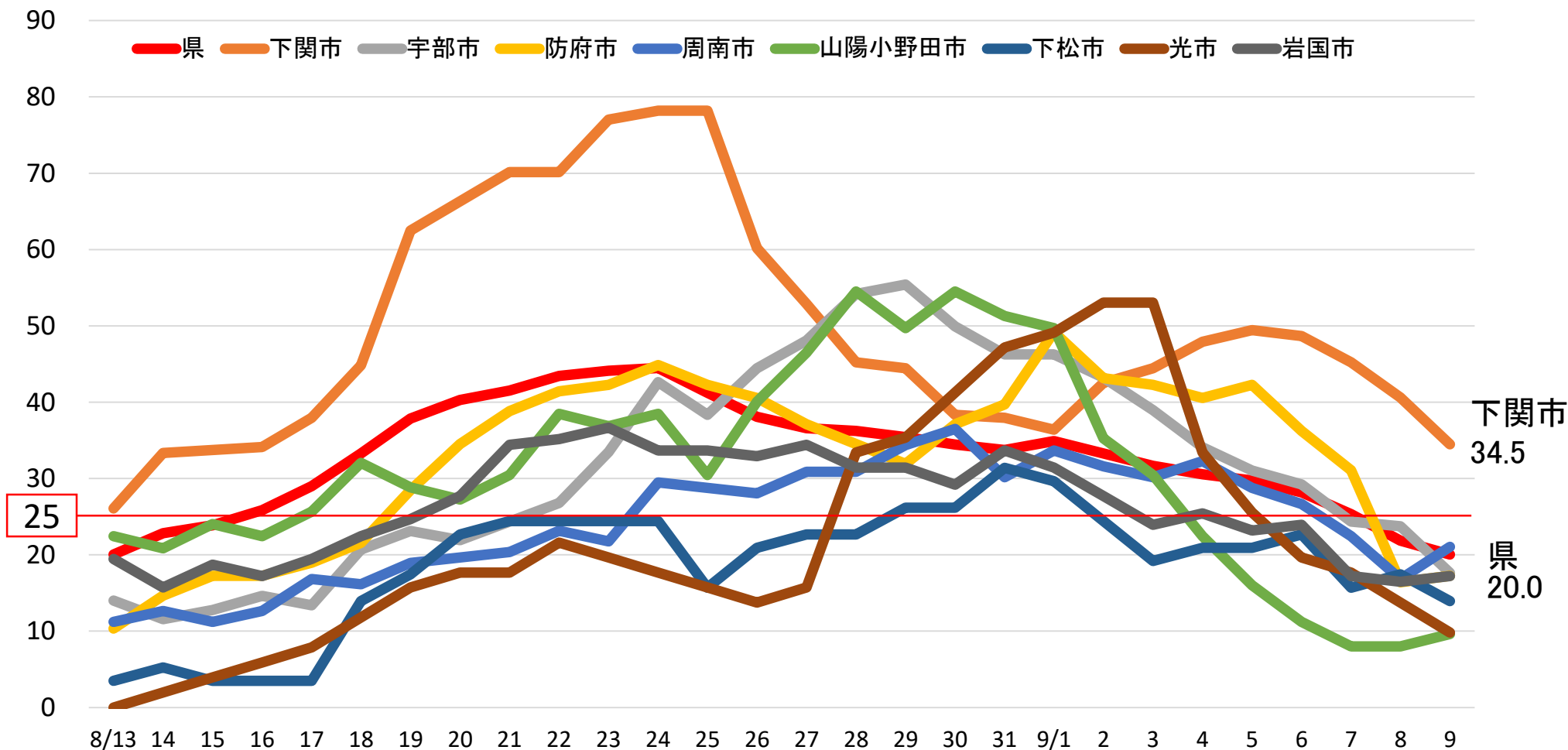


※町については、人口規模が小さいため除く

市町別感染状況④

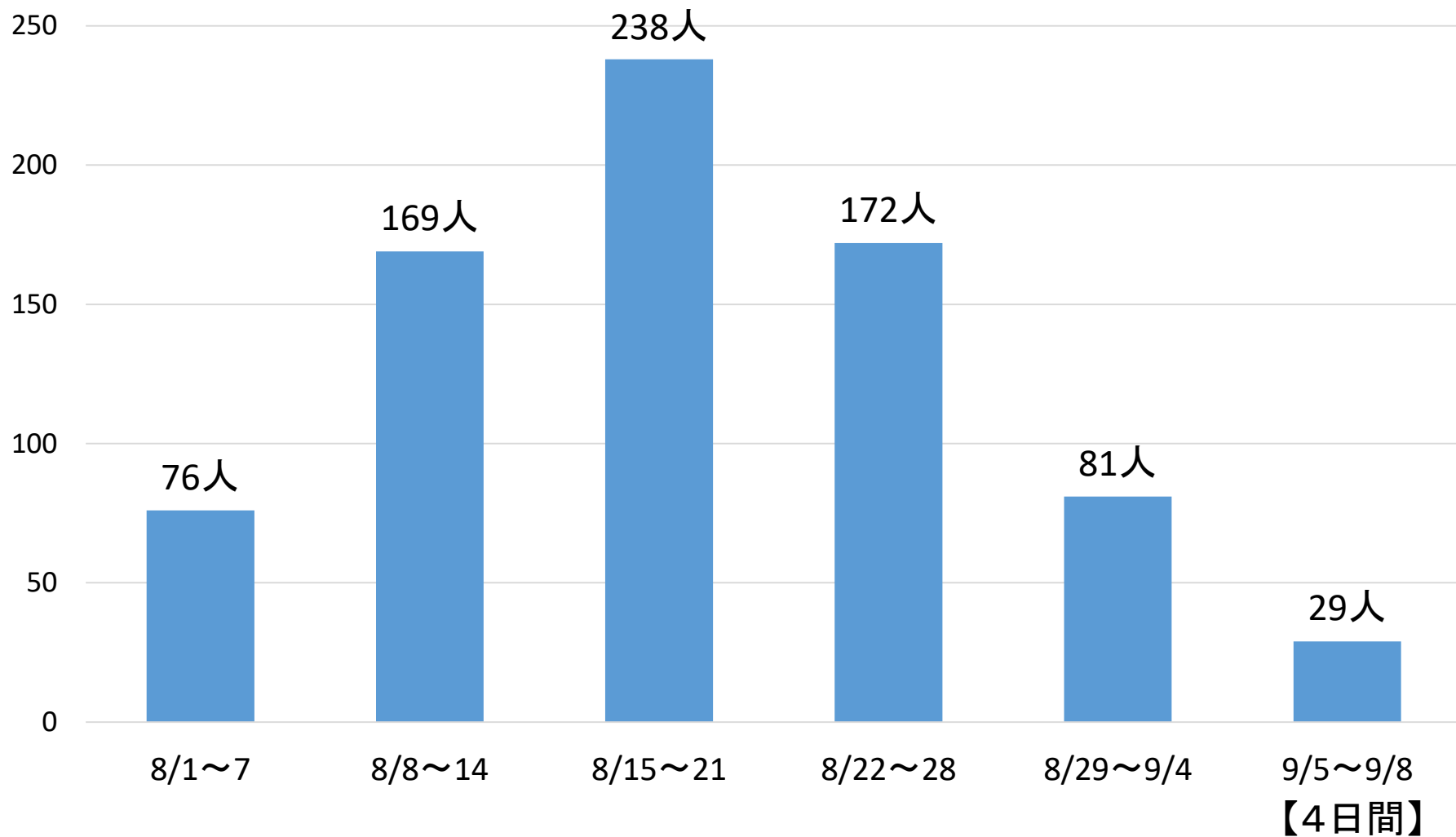
下関市は「ステージⅣ」相当、その他の市は「ステージⅢ」相当

＜直近1週間の新規感染者数の推移(人口10万人あたり)＞



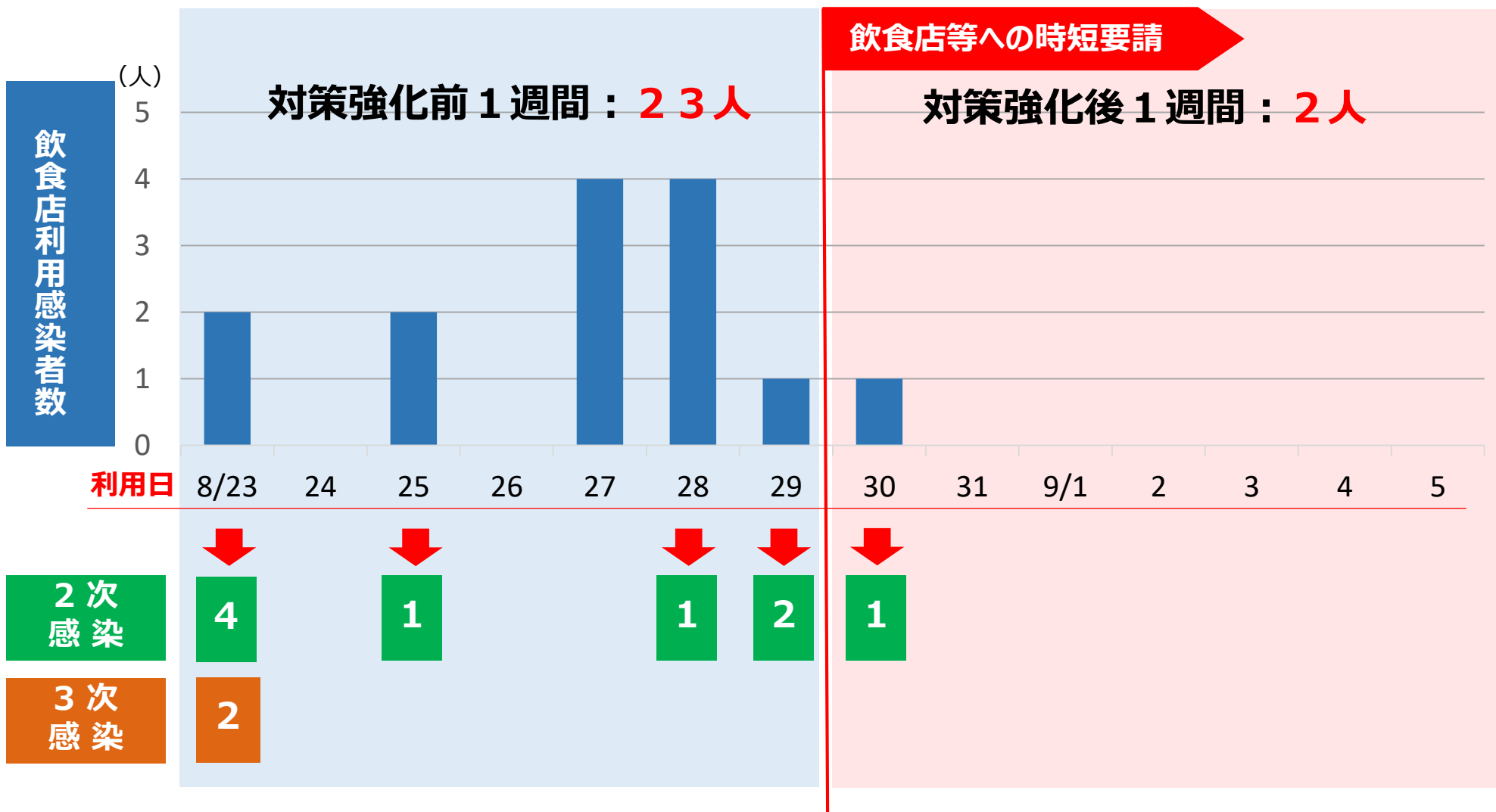
感染経路の分析①

県外エピソードのある新規感染者数は減少



感染経路の分析② (感染者のうち、飲食店を利用した人)

飲食店への時短要請後、飲食店を利用して感染した人は大きく減少



クラスターの発生状況①

約1か月で32件のクラスターが発生
(うち約4割にあたる13件が飲食クラスター)

	日付	市町名	クラスター名	陽性者数
1	8/8	下関市	会食クラスター	8
2	8/10	田布施町	部活動クラスター	18
3	8/11	山口市	ライブハウスクラスター	13
4	8/12	柳井市	カラオケ付き飲食店クラスター	26
5	8/12	山口市	友人同士による飲食クラスター	7
6	8/13	下関市	事業所クラスター	8
7	8/13	周南市	飲食店クラスター	8
8	8/14	下関市	ライブイベントクラスター	18
9	8/14	柳井市	カラオケ付き飲食店クラスター	13
10	8/14	防府市	職場クラスター	8
11	8/17	岩国市	医療機関クラスター	18
12	8/18	下関市	職場クラスター	5
13	8/19	下関市	医療機関クラスター	16
14	8/19	下関市	医療機関クラスター	28
15	8/19	山口市	職場クラスター	9
16	8/20	防府市	カラオケハウスクラスター	7

17	8/22	宇部市	趣味仲間クラスター	11
18	8/24	下関市	宿舎クラスター	11
19	8/24	宇部市	飲食店クラスター	13
20	8/24	山陽小野田市	職場クラスター	21
21	8/25	下関市	医療機関クラスター	15
22	8/27	周南市	ライブイベントクラスター	14
23	8/29	周南市	大学生仲間クラスター	14
24	8/31	萩市	飲食店クラスター	12
25	9/1	下関市	屋内スポーツクラスター	9
26	9/1	周南市	職場クラスター	6
27	9/1	防府市	宿舎クラスター	20
28	9/2	下関市	飲食店クラスター	14
29	9/2	山陽小野田市	医療機関クラスター	6
30	9/4	下関市	友人同士の遊び場クラスター	6
31	9/4	下関市	会食クラスター	7
32	9/4	防府市	高齢者施設クラスター	6
合計				395人
(うち飲食クラスター13件)				(160人)

クラスターの発生状況②

飲食クラスターは県内各地で発生、下関市は最も多く4件

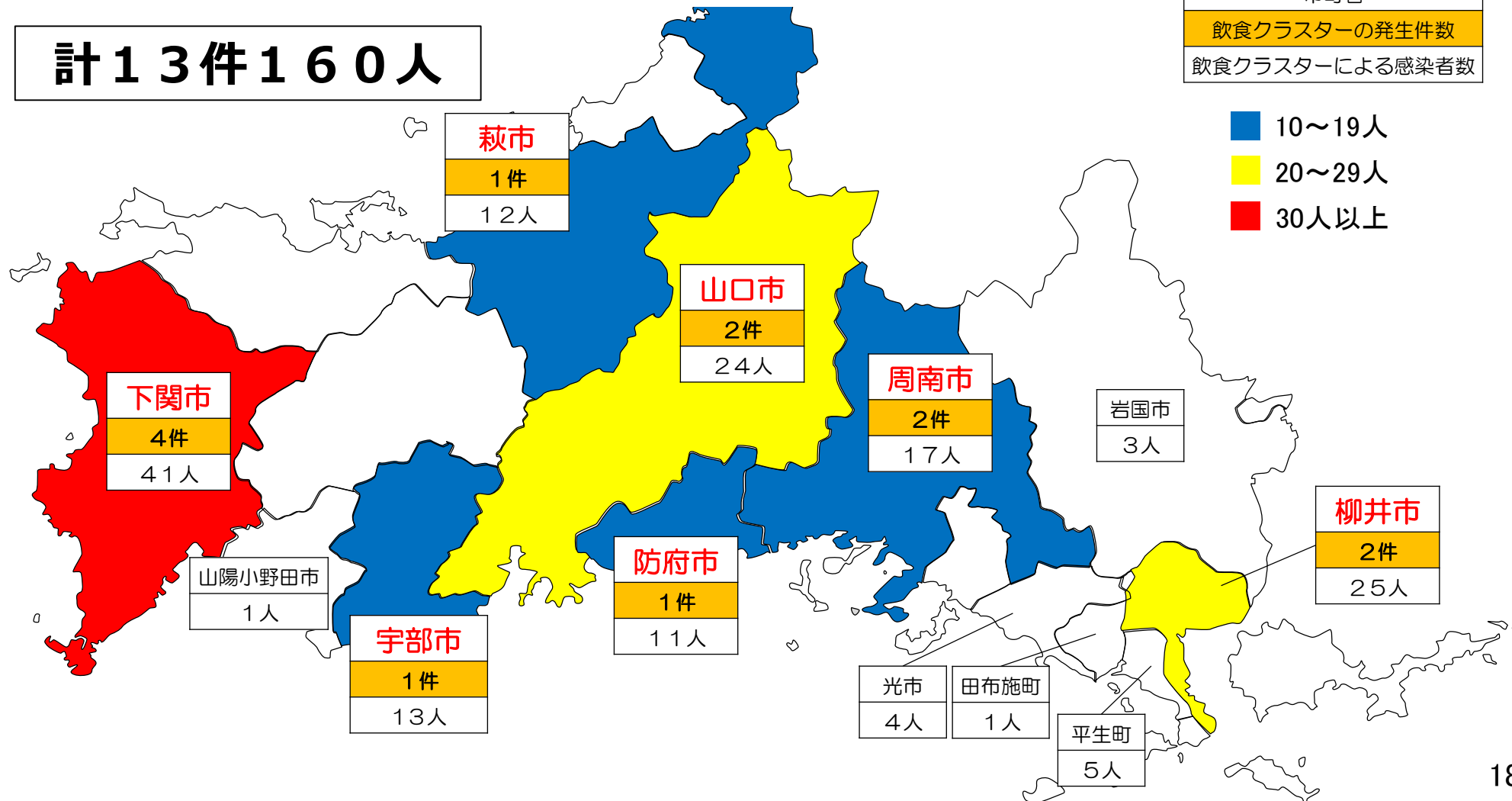
<8月以降の市町別 飲食クラスターの発生状況>

計 13件 160人

<凡例>

市町名
飲食クラスターの発生件数
飲食クラスターによる感染者数

- 10~19人
- 20~29人
- 30人以上



ワクチンの接種効果

ワクチン接種により、感染の発症と重症化が抑制

○新規感染者のワクチン接種状況

新規感染者 (8/1~9/8 2,029人)

未接種・不明	2回接種後から2週間経過している方
1,600人 (78.9%)	168人 (8.3%) (軽症・無症状 165人 中等症 3人 重症 0人)

○新規感染者に占める65歳以上の割合

第4波 (4/15~6/23)	第5波 (8/1~9/9)
29.6%	9.6%

今後の対策

新規感染者数は減少傾向にあり、対策の効果は表れているものの、医療提供体制へ負荷がかかる状況は続いており、孤発事例も連日10人前後発生するなど感染が収まったといえる状況にないことから、継続した対策が必要